

神川っ子

No.8



～ 2学期も残りわずかとなりました ～

早いもので今年もあと3週間で終わります。2学期の登校日も残り11日。来週からは希望制の懇談会もあります。

さて、11月は「なかよし月間」でした。各クラスでじっくりと取り組み、参観日ではその一端をご覧いただけたいと思います。PTA講演会では、情報モラルの講演会を開催し、大勢の皆様にご参加いただきました。ありがとうございました。ちょうど今週は、メディアコントロール週間があります。時間を制限するだけでなく、特にSNSやオンラインゲームなどで人とつながる場合は、時間や言葉遣い、内容などを振り返る機会としてください。

<PTA講演会に参加された保護者の方の感想> 一部を紹介します

- ・お話を聞いて、子ども達よりも自分達親がメディアとの付き合い方を見直さないといけないなど反省しました。子ども達が決められた時間の中でゲームをしている一方で、親は無制限でゲームやスマホをしていて、依存症じゃないかと指摘されてしまいました。家族で過ごせる時間をもっと大切にしたいと思います。
- ・メディアを通じて子ども達を狙う犯罪者のお話も怖かったです。知らない相手からポケモンのキャラ交換を持ち掛けられ、レアキャラに釣られて子どもがフレンドになったことがありましたが、あれも手口だったかもしれないと思います。(当時ネットで調べて、違法改造されたポケモンと判り、フレンドもすぐやめました。)
- ・ネットリテラシーは子どもの方がきちんと学んでいて、知っていると感じることもありますが、伴走者として関心を寄せて、メディアを活用して上手に付き合っていきたいと思います。分かりやすくてためになるお話をありがとうございました。
- ・具体的にどんな悪影響があるか、よく分かった。講師の先生のお話の仕方が、聴きやすいと思った。聞いて良かったと思う内容だった。
- ・ゲームの使用時間や体への影響にはとても興味があったので、勉強になりました。



↑ PTA講演会の様子



<なかよし月間掲示物>

なかよしになるための各クラスの工夫 →

心の伝言板 ※児童会企画で毎日たくさん昼の放送で紹介されました

- 〇〇さんへ「いつもありがとう。あそんでくれてすごうれしいよ。これからもよろしくね。」
- ◇◇さんへ「おはようと言ってくれてありがとう。」
- さんへ「いつも私が困っている時、大丈夫だよと言ってくれてありがとう。」
- △△さんへ「私が一人のときに、いっしょに遊ぼうと言ってくれてうれしかったです。」
- ◎◎さんへ「今日の史跡公園清掃で、はりきって一生懸命できていてかっこよかったです。」
- ・先生へ「わからない所を教えてくれてありがとう。これからも教えてください。」

12月の行事予定

	帰宅時刻 午後4時
1日	読書旬間
4日	児童会
5日	合唱クラブコンサート(3~6年参加)
7日	創造館学習(4年①)
8日	創造館学習(4年②) 5年収穫祭
11日	学期末清掃 学校口座振替日
12日	金管クラブコンサート(3~6年参加)
13日	メディアコントロールウィーク(~19日)
15日	図工展覧会(~22日) ぜひお越しください
18日	希望懇談会①
19日	希望懇談会②
20日	希望懇談会③
21日	希望懇談会④
22日	スケート教室(2・3年)
25日	地区子ども会
26日	2学期終業式
27日	冬休み(~1/10)

1月の行事予定

	帰宅時刻 午後4時30分
12月29日~1月3日 学校職員不在です	
1日	元旦
7日	八日堂縁日
8日	成人の日
10日	学校集金振替日
11日	3学期始業式
12日	集団登校(~17日) 通常日課5時間授業
19日	PTA常任委員会
22日	スクールカウンセラー来校
25日	木彫り同好会
29日	児童会
30日	PTA正副部長決め会議

※ 年明けより3月まで体育館南側の道路が終日片側交互通行になります。

令和5年度 全国学力学習状況調査の結果について

6年生で実施した結果からわかったことと今後の方策について、以下のように取り組んでいきます。

(1) 全国学力学習状況調査結果(全国正答率との比較)

国語結果	R5	R4	算数結果	R5	R4
国語(言葉の使い方)	-1.1	-4.7	算数(数と計算)	-2.7	-3.4
国語(話す・聞く)	+1.2	+0.8	算数(図形)	+0.9	-5.5
国語(書く)	-1.4	-1.2	算数(変化と対応)	-3.5	-7.1
国語(読む)	-1.6	-3.2	算数(データ活用)	-4.7	-1.4

(2) 結果分析

- ・国語(14問中66%の正答率)、算数(16問中61%の正答率)、ともに長野県の正答率と同じであった。
- ・複数の資料を比較し、情報整理する問題、国語の話し合いでの適切な発言内容を選択したり、算数の立式の意味を説明したりする問題は、正答率が高い。文章問題への苦手意識はなくなってきている。
国語 資料をもとに、自分ができそうなことを、まとめて書く→全国比より3.8%割合が高い
算数 分配法則を使って答えの求め方を説明する→全国比より2.3%正答割合が高い
- ・自分の考えを、限られた条件のもとで説明する問題に対しては、さらに力をつけていきたい。
国語 分かったことを40字以上60字以内で考えをまとめる→全国比より2.7%低い
算数 比例を使って椅子の重さを答える説明問題→全国比より4.7%低い

(3) 課題と方策

- ・神川スタンダードとしての取り組み(めあて 手だて 振り返りの充実)を大切に、どの学級でも、分かりやすい指示・展開・板書等を心がけ、学習の積み重ねを進める。
- ・授業の最後に、子ども達の言葉で振り返りの時間が確実にとれるようにする。
- ・毎時間の授業で、子どもたちが「できた」「わかった」と達成感もてる学習展開を考える。また、指導と評価の一体化を進め、個別に対応できる場面と学習フォローを大事にする。特に、明確な評価と指導できるように、単元展開を中心に、教材研究を充実させていく。
- ・ひとりで考える場面、みんなで考える場面に授業に位置づけ、自分の考えを確立させ、ともに情報を共有しながら、考えを再構築できる機会を拡大させる。
- ・発言だけにとらわれず、ノート記入やICT活用など、自分の考えを整理し、発信できる機会を広めていくことで、「話す」「話し合う」「伝え合う」といった活動に苦手意識をなくしていけるように、授業改善を進める。
- ・国語では、漢字や言葉の意味・使い方を丁寧に扱っていく。また、読書活動の充実として、様々な文章を読み、本の題名や内容をアウトプットできる経験を大事にする。特に、教科書に紹介されている本に触れる機会を大事にしていきたい。
- ・算数では、既習事項の振り返り、図や表を使った考えの整理を大事に、授業に位置づける。特に、多様な考え方をもとに、比較検討できる場面を増やす。